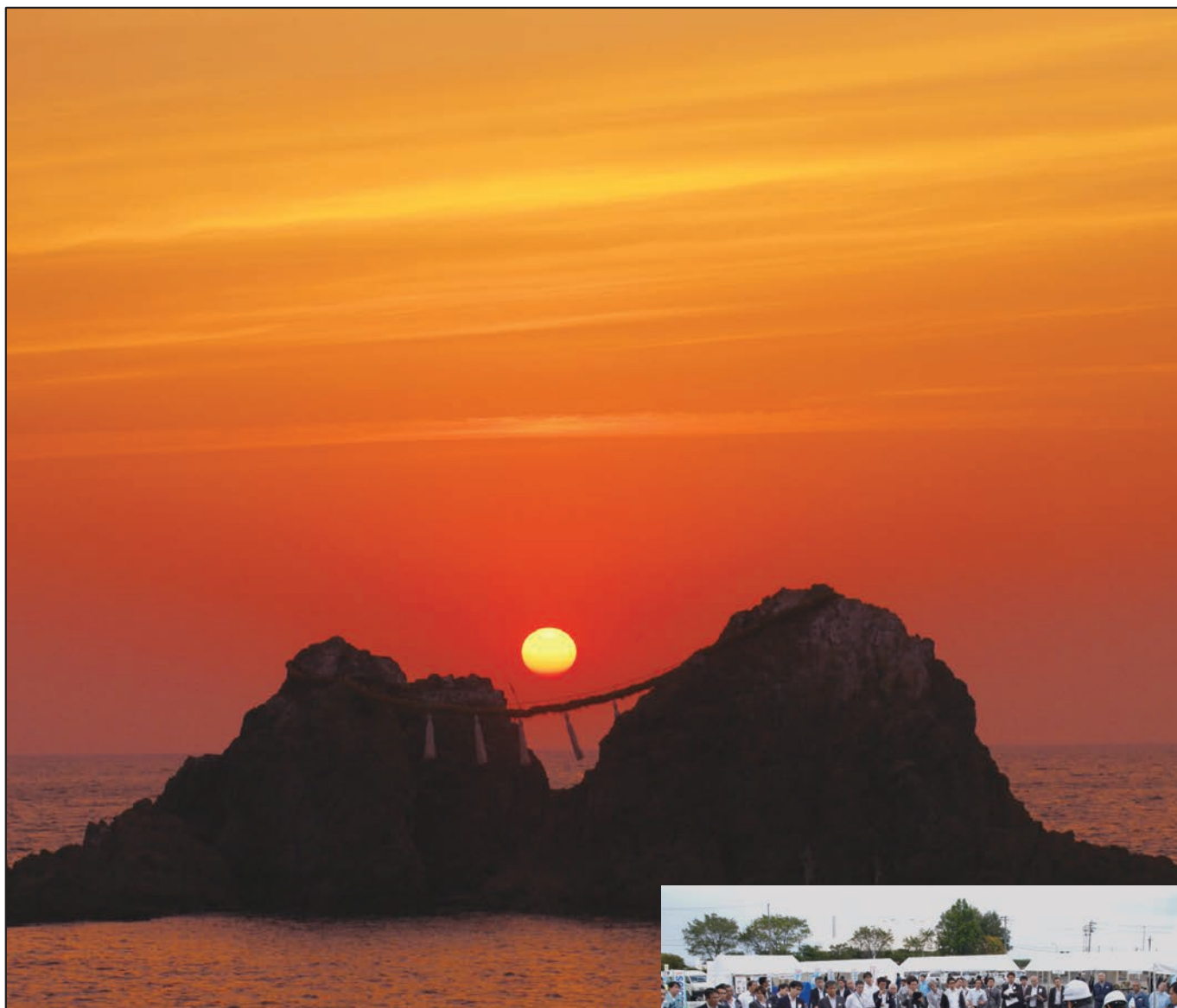


ALL LINER[®] NEWS



ALL LINER[®] ASSOCIATION

2014.10.24 Vol.33(秋号)



CONTENTS

第20回定時総会開催	2ページ
会長挨拶	3
支部役員・各委員会委員名簿	4
平成26年度事業計画	5
青年部活動報告	6～7
技術情報：	
オールライナー・オールライナーZ工法認定工場取得について	8～10
支部だより	11
展示会出展報告	12～13
会員名簿	14～15

(上) 玄界灘を朱く染め上げる二見ヶ浦 (福岡県糸島市) の夕陽は、伊勢・二見ヶ浦の朝日と並び称される絶景。また最近では、パワースポットとしても有名です
(下) 「下水道管更生技術施工展2014北海道」。道内の自治体関係者やコンサルタントら1,164人が来場し、普段は目にできない作業のようすを見学しました

第20回定時総会開催

第20回定時総会

1. 開催日時 平成26年6月19日(木) 15:00～16:00

2. 開催場所 札幌市中央区南4条西5丁目1番地 札幌東急イン

3. 総会次第

(1) 開会宣言

(2) 会長挨拶

(3) 議長就任

(4) 定時総会成立報告

(5) 議事録署名者選任

(6) 議案審議

第1号議案

第2号議案

第3号議案

第4号議案

よび監査報告

平成26年度事業計画案

平成26年度収支予算案

第5号議案 役員改選

(7) 閉会宣言

すべての議案は、全員一致で可決されました。



今回の定時総会は20回の記念総会にあたり、東北・北海道支部のご協力により札幌市開催となりました。北海道一の中心地「すすきの」にあるホテルを会場に、総勢116名(出席会員社数78社)の出席をいただき盛大に開催されました。

記念総会を開いた札幌市は人口194万人、面積は東京23区の約2倍(112万km²)の日本最北の政令市です。「さっぽろ」の語源には諸説あり、アイヌ語の「サツ・ポロ(乾いた・大きな)説が有力ですが、「サリ・ポロ・ベツ(湿原が・広い・川)」説もあり、これは確かに豊平川下流域

を表現しています。幕末まではアイヌとの交易の舞台であり、1869(明治2)年に北海道と改称され開拓使が派遣され、札幌本府の建設が始まりました。京都などを模した計画都市として整備され、合理的な碁盤目状の街路は今も札幌の代名詞です。1970(昭和45)年には人口が100万人を突破。1972年には政令市に指定され、札幌オリンピックが開催されました。「さっぽろ雪まつり」や「YOSAKOIソラン祭り」の開催など、近年では観光都市として世界的に知られてい

記念総会懇親会では YOSAKOI ソーランも披露



役員名簿

任期：平成26年6月から平成28年6月

Table with columns: 協会役職, 会社名および所在地・連絡先, 氏名. Lists board members and their contact information.

を表現しています。幕末まではアイヌとの交易の舞台であり、1869(明治2)年に北海道と改称され開拓使が派遣され、札幌本府の建設が始まりました。京都などを模した計画都市として整備され、合理的な碁盤目状の街路は今も札幌の代名詞です。1970(昭和45)年には人口が100万人を突破。1972年には政令市に指定され、札幌オリンピックが開催されました。「さっぽろ雪まつり」や「YOSAKOIソラン祭り」の開催など、近年では観光都市として世界的に知られてい

会長挨拶

協会発足20周年にあたって

オールライナー協会 会長 小林 友則



管路更生事業全体の施工実績は、平成25年度は前年度とほぼ同じ460kmでした。東京都を中心

に幹線での大口径の発注量が増えたため、発注金額は増加したものの、施工距離は横ばいになったと考えられます。その中で当オールライナー工法については、前年度より約11km増加し、64・5kmの施工実績となりました。

現在、国や地方自治体は、設備の老朽化に対する維持管理の必要性を認識し、迅速な対応を行おうとしています。地震時における下水道機能の確保を実現

することや、管路ストックの機能強化、予防保全的な改築など更生工法はこれに対応する不可欠な技術であると考えています。このため、オールライナーの技術や施工をさらに向上させて今後に対応していかなくてはなりません。

昨年度の定時総会において青年部を支部と同格といたしました。これは、施工技術のレベルアップはもちろんですが、現場で不具合が発生した場合に青年部・メーカー・技術委員会が協力して原因を究明し、今後の材料の改良や施工の改善に繋がるようにするためです。青年部には、現場で活躍する有望な若手が集まっております。我々に寄せられるニーズは、今後さらに多様化が進むと思われます。青年部には、そうしたニーズに応

える施工技術の改良を担ってもらいたいと思っております。多くの会員の皆様に青年部に入っていただき、共に技術の向上に努めていただければと思います。青年部の若手はオールライナー協会の今後を担っていく人材であり、協会活動の中心で活躍されることを期待しておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

オールライナー協会の会員数は250社を超える規模になり、累計施工距離は800kmを超えました。これもひとえに会員各位の努力の賜物であり、関係諸団体の高い評価を勝ち取ったからです。今後は、市場拡大に備え、安全・品質・コストを視野に入れ、各種研修会や勉強会を通じて技術力の向上を目指さなくてはなりません。

「地球に優しく・環境を汚染せず・施工会社の誰にでも簡単に施工でき・事業として魅力ある工法」を旗印に前進していくために、皆様方の絶大なご支援をお願いいたします。

オールライナー協会のあゆみ

平成 3年 7月	カナルミュー社インライナー工法を国内導入	12月	オールライナー-Z工法が建設技術審査証明を取得
平成 4年11月	福山市でパートライナー工法の国内初施工	平成14年 7月	3代目会長に松本浩治・東海下水道整備社長が就任
平成 5年10月	広島市でオールライナー工法の国内初施工	10月	低臭気工法「ALOF システム」を開発
平成 7年 1月	オールライナー協会が設立(会員8社)。初代会長に平井顕一平井工業社長が就任	平成15年 4月	単年度施工延長40kmを突破
3月	オールライナー工法が建設技術審査証明を取得	平成16年 3月	オールライナー-i工法が建設技術審査証明を取得
平成 8年 3月	東京都内でサイドライナー工法の国内初施工	平成20年 6月	4代目会長に永野刀男環境開発興業社長が就任
平成10年 3月	パートライナー工法が建設技術審査証明を取得	平成21年 4月	単年度施工延長80kmを突破
平成11年 1月	メーカ・旭テックが横地事業所内に新工場を建設	平成23年 4月	仙台市の避難所で仮設風呂を設置し支援
4月	会員数100社に達する	8月	仙台市内で被災追跡調査
7~9月	全国6支部体制に。各地で設立総会を開催	平成24年 6月	5代目会長に小林友則環境開発公社社長が就任
平成12年 1月	浜松市でオールライナー-i工法の国内初施工	平成25年 3月	累計施工延長800kmを突破
6月	2代目会長に長谷川清管清工業社長が就任	平成25年 6月	青年部会が昇格し理事会に参画
11月	サポート組織である青年部会が発足	平成26年 4月	オールライナー工法用(A形・Z形)管更生材が下水道協会のII類資器材に登録

オールライナー協会支部役員および各委員会委員 任期：平成26年6月～平成28年6月、敬称略

支部名	支 部 名	副 支 部 長	会 計 監 事	幹 事
東北・北海道	豊興産(株) 社長 石黒 望	協業組合ケンナン 理事 大久保芳昭	(株)伊藤組 課長 及川 義久	豊産管理(株)、環清工業(株)、(株)東部清掃
関 東	管清工業(株) 取締役 篠原 廣明	新鴻特殊企業(株) 常務 稲井 誠司	隅田川工業(株) 常務 亀島 邦一	(株)協同清美
中 部	日立メンテナンス(株) 社長 久保田敏嗣	トーエイ(株) 社長 今津 昭	管清工業(株)名古屋支店 支店長 鈴木 英一	(株)朝日管清興業、サンデック(株)、 (有)東海維持管理興業、山城土木(株)、 (株)東邦工務店、東海下水道整備(株)
関 西	(株)ケンセイ 専務 坂田 正祐	石坂建設(株) 社長 石坂 秀幸	(株)交野興業 社長 浅田 一宏	管清工業(株)大阪支店、日本土建工業(株)、 (株)西山組、的場商事(株)、(株)末廣興業
中国・四国	丸伸企業(株) 会長 奥野 久夫	管清工業(株)中国営業所 所長 松田 優作	(株)友鉄ラント 取締役 神本 勇治	妹尾産業(有)、(株)フマイクリンサービス、 中国特殊(株)、(有)中村興業、(株)愛亀
九 州	環境開発興業(株) 社長 笠置 政治	林宗土木(株) 社長 山田 芳彦	管清工業(株)九州営業所 所長 中村 己喜男	
支部名	事務局および事務局員	総 務 委 員	広 報 委 員	技 術 委 員
東北・北海道	豊興産(株) 専務 明珍 伸也 TEL 018-828-4611 FAX 018-828-3873	豊興産(株) 明珍 伸也 (株)伊藤組 及川 義久	豊産管理(株) 石岡 利夫 環清工業(株) 青山 武	協業組合ケンナン 大久保芳昭 (株)北日本ウエスターン商事 佐々木克明
関 東	管清工業(株) 副部長 今井 武弘 TEL 03-3709-7341 FAX 03-3709-4920	管清工業(株) 今井 武弘 (株)協同清美 岩崎 厚志	隅田川工業(株) 亀島 邦夫 (株)モーシング 栗原 秀夫	(株)モーシング 高橋 繁明
中 部	東海下水道整備(株) 副社長 松本 正彦 TEL 053-426-0111 FAX 053-426-0211	(株)東邦工務店 早瀬 良次 (株)サンデック 五月女久勝	(株)朝日管清興業 松岡 聖文 山城土木(株) 花谷 学	東海下水道整備(株) 松本 正一 (有)東海維持管理興業 田端 浩之
関 西	(株)ケンセイ 課長 石塚 悟史 管清工業(株) 主任 芝田 利恭 TEL 06-6323-6781 FAX 06-6320-3594	(株)末広興業 阪 幸兒	的場商事(株) 的場 広宣	(株)ケンセイ 北浦 慎也 管清工業(株)大阪支店 武内 靖樹
中国・四国	(株)環境開発公社 部長 相川 俊治 TEL 082-232-7106 FAX 082-232-7616	丸伸企業(株) 丸友鉄ラント 金島 聖貴 (株)友鉄ラント 木原 真司	(株)友鉄ラント 木原 真司 丸伸企業(株) 金島 聖貴	(株)環境開発公社 三浦 貴博 中国特殊(株) 川本 文吾 丸伸企業(株) 毛利 法広
九 州	環境開発興業(株) 課長 平山 和彦 TEL 093-602-2500 FAX 093-601-0633	林宗土木(株) 岡 泉	管清工業(株)九州営業所 洲上 真吾	環境開発興業(株) 永野 大 (株)南陽 野見山康一

平成26年度 事業計画

事業内容	場所	年月		4	5	6	7	8	9	10	11	平成27年		
		平成26年	4									1	2	3
1 総会・懇親会	第20回東北・北海道					6月19日(木)	札幌東急イン							
2 理事会	管清工業有楽町会議室 本部事務局会議室		4月16日(水)			6月19日(木)	札幌東急イン		9月18日(木)					○
3 総務委員会	委員長に一任							8月5日(火)	合同委員会 管清工業有楽町会議室					○
4 広報委員会	委員長に一任													○
5 技術委員会	委員長に一任					6月3日(火)	管清工業有楽町会議室							○
6 各支部総会	東北・北海道支部			5月9日(金)	盛岡市									
	関東支部		4月17日(木)	伊香保										
	中部支部		4月10日(木)	ルアラ玉山										
	関西支部		4月22日(火)	マルパルク大阪										
7 青年部会	中国・四国支部			5月22日(木)	広島市									
	九州支部				6月6日(金)	交海ロイヤルホテル								
8 技術管理者試験 (技術更新講習会)	部会長に一任		4月24日(木)	仙台		6月19日(木)	東急イン札幌		9月9日(火)	研修会 横地工場			○	
	新規 アクアインテック横地						7月3日～4日							
	更新 東北北海道開催													
	更新 関東開催													
	更新 中部開催													
	更新 関西開催													
9 統括監理者試験 (統括更新講習会)	更新 中国・四国開催					5月15日(木)	小牧市勤労センター							
	更新 九州開催													
	東北・北海道支部													
	関東支部													
	中部支部					5月15日(木)	小牧市勤労センター							
	関西支部													○
10 施工研修会	中国・四国支部													
	九州支部													
	東北・北海道支部													
	関東支部													
11 下水道展	関東支部					5月24日(土)	管清工業横浜技術センター		7月15日(火)	豊興産				
	中部支部													
	関西支部					4月15日(火)	小牧市勤労センター							
12 公開デモ・展示会	中国・四国支部													
	九州支部													
13 施工実績回収・作成	大阪								7月22日～25日	インテックス大阪				
	支部名 開催日 場所													
14 ニュース誌														

青年部活動報告

第14回青年部総会を杜の都・仙台で開催

オールライナー協会青年部 石黒 慎
(豊興産株)

日頃は、当協会青年部の活動にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。今年度から青年部の情報処理サブリーダーを担当させて頂いていただきます、豊興産株の石黒慎と申します。もとより微力ではございますが、オールライナー協会の発展、次世代に向けた技術の向上に貢献できるような全力で取り組んで参る所存ですので、ご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

青年部定時総会を仙台で開催

平成26年度も始まり、オールライナー協会青年部では4月24日に仙台市青葉区の「アークホテル仙台青葉通り」において第14回オールライナー協会青年部定時総会を開催いたしました(写真1)。
ご来賓には、協会本部より小林友則会長および内藤正治技術委員

写真-1 総会のもよう



長、また北海道・東北支部より石黒望支部長および大久保芳昭副支部長にそれぞれご出席いただきました。以下議案が上程され、すべての議案が審議の上、全会一致で可決承認されました。

第1号議案 平成25年度事業報告

に関する件

第2号議案 平成25年度収支決算

報告および監査報告

に関する件

第3号議案 平成26年度事業計画

(案) に関する件

第4号議案 平成26年度収支予算

(案) に関する件

第5号議案 青年部会則改定(案)

に関する件

第6号議案 平成26～27年度役員

(案) に関する件

平成26年度事業・活動計画

今年度も、意見交換時等でいただいたご意見をもとに勉強会を開催するほか、不具合発生時の新たな連絡体制の構築、成功例・失敗例等の情報収集、穿孔機等特殊技術の施工研修等を計画しております。青年部では、各地で行われる意見交換会、協会本部・各支部の支援活動にも積極的に参加し、新たな交流、生の情報を吸収していきます。

なお、平成26年度の勉強会で予定している主な議題・事案は次のとおりです。

- ①施工の成功例・失敗例
- ②他工法を含め最新の更生技術・情報など
- ③施工機材の創意・工夫等
- ④施工時間の短縮方法など
- ⑤搬入材料の評価方法(確認留意点)
- ⑥施工現場での環境対策、安全対策など
- ⑦穿孔機など特殊技術の情報など

南蒲生浄化センター視察

総会前日の23日には、勉強会として仙台市宮城野区湾岸地域にある南蒲生浄化センターを視察見学させて頂いたとき、仙台市建設局下水道計画課様にご案内いただきました(写真12～8)。

災害当時の状況等を映像を交えながら説明していただき、施設内を見学しました。津波で湾曲した外壁・破壊された処理施設など、今も残る災害の爪跡が印象的でした。新しくできる処理施設も平成27年度の完成に向けて着々と建設されていきました。また仙台市様には、総会当日にも講演会をしていただき、被災時の対応、起こるかもしれない災害に対するBCPの必

写真-5 水処理施設で現状について説明を受ける



写真-2 視察前の説明会(南蒲生浄化センター)



写真-6 5台の固定式タワークレーンが稼働



写真-3 被災時のようすや津波についてレクチャーを受ける



写真-7 水処理施設復旧工事エリアから見た汚泥処理棟



写真-4 復旧工事の計画概要を示した説明板



写真-8 「間もなく未来志向型の処理場に生まれ変わります！」



重要性、管路内の下水熱を活用しての新たな取組み等多くのことを学ぶことができました。

がんばろう、東北

今回、青年部定時総会が行われた仙台市は東北最大の都市であり、夏には東北三大祭りの一つである仙台七夕、冬に

は街一面を彩る光のページェントなど、四季を通してイベントが行われています。また来年3月には「第3回 国連防災世界会議」も開催されます。

昨年は田中将大投手を擁する東北楽天ゴールデンイーグルスがプロ野球日本一になり、ソチオリンピックでは仙台市出身の羽生結弦選手が男子フィギュアスケートで金メダルを獲得しました。スポーツ等での盛り上がり、活躍は復興・復旧への力の活になっていきます。本格的な復興までにはまだまだ長い道のりですが、東北の一員として震災を風化させることなく、東北の魅力発信していきたいと思っております。

技術情報

オールライナー・オールライナーZ工法 認定工場取得について

オールライナー協会 技術委員長 内藤 正治
オールライナー協会 技術委員 寺嶋 陽一

1. はじめに

オールライナー工法とオールライナーZ工法は、平成26年4月1日付けで、(公社)日本下水道協会の認定工場制度におけるII類資器材に登録された。また同日付けで、アクアインテック(株)オールライナー工場(静岡県菊川市)が本資器材の製造工場として認定された。写真-1に、製造工場認定書を示す。

これは、現場硬化型管更生材では光硬化工法の「シームレスシステム工法」に次ぐ2例目であり、熱硬化タイプとしては初めての認定となる。4月11日には、認定標準表示開始届を提出し、認定工場制度下での材料供給体制をスタートさせた。

トさせた。

本制度の適用により、これまで

以上に厳格な品質管理のもとに製造された更生材の供給体制が整い、地方公共団体や工事請負業者がより安心してオールライナーを使用できるようになった。

本稿では、II類資器材への登録および製造工場の認定内容、本制度の有効活用等について解説する。

2. 認定工場制度とは

(1) 概要

認定工場制度とは、下水道資器材の品質管理を目的として下水道協会が全国統一的に資器材の検査を行う制度である。昭和42年に制定され、その後、制度の効率的な

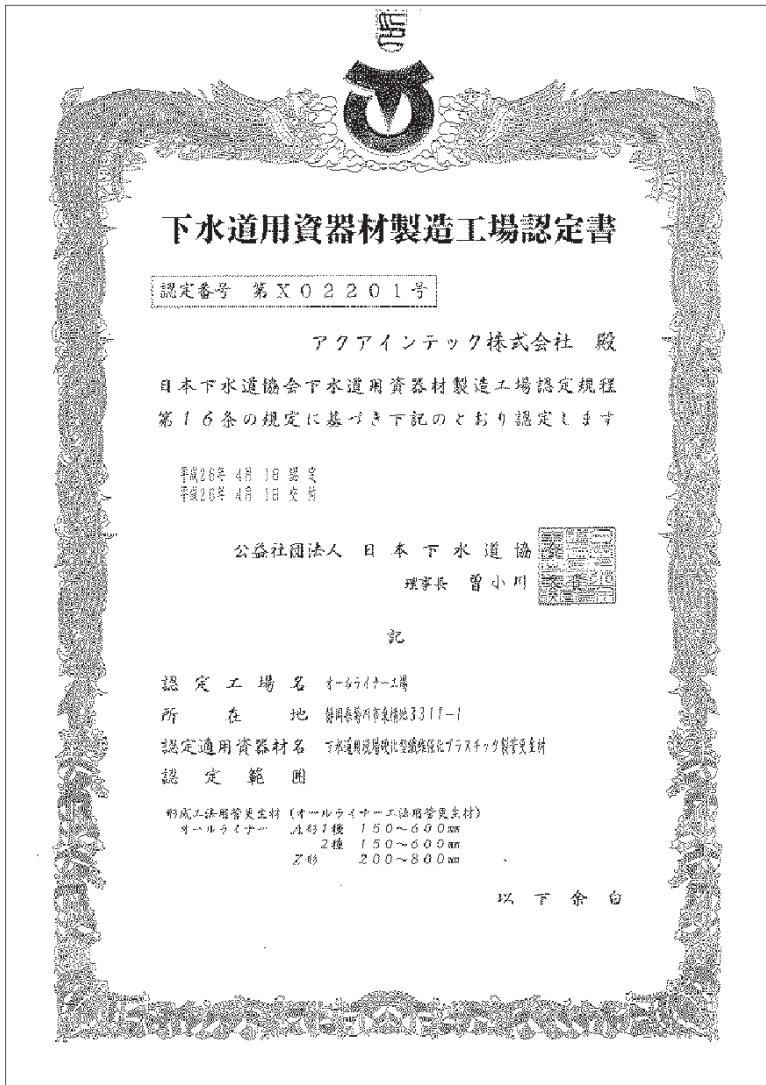
執行や品質管理の向上などを図るため、さまざまな拡充強化を行い今日に至っている。

制度は3本の柱からなっており、すなわち、①下水道用資器材の指定・登録、②製造工場の認定、③工場調査の実施——である。

指定・登録」が必要になる。なお、下水道用資器材は、I類資器材とII類資器材とに類別され、公的規格(JISやJSSWAS)の有無をもとに、公的規格に基づくものはI類として指定され、公的規格ではないものの下水道協会が定める登録基準に合致した製造者規格が定められているものはII類として登録される。

「オールライナー工法」および「オールライナーZ工法」のような現場硬化型管更生材には公的規格がないため、アクアインテックの持つ製造者規格をオールライナー工法用管更生材の規格書として再整理・明確化したうえで、下水道協会の立会による性能確認試験等の審査を受けて合格し、II類資器材として登録されたものであ

写真-1 下水道用資器材製造工場認定書



以下余白

写真-2 性能確認試験立会(内水圧確認試験)



設立会名	下水道用管材性能確認試験委員会
設立趣意	下水道用管材性能確認試験委員会
登録申請者	オールライナー工法用管更生材
試験日	2014年1月21日
試験項目	内水圧試験
種類	A形1種 φ300×7.0mm
状況	試験後 圧力: 0.105MPa 保持時間: 3分 判定: 漏水無し 合格
試験実施者	アクアインテック株式会社 オールライナー工場

る。写真12は、性能確認試験立会のようなものである。
(3) 製造工場の認定
II類資器材へ登録されると、次は②「製造工場の認定」のステップとなる。こちらはISO

9001の外部審査と同じような流れにて、下水道協会による工場審査が実施された。
通常、製造工場の認定は工場単位で行われる。オールライナーの場合、製造工場は静岡県菊川市に

写真-3 製造工場認定審査



設立会名	下水道用管材性能確認試験委員会
設立趣意	下水道用管材性能確認試験委員会
登録申請者	オールライナー工法用管更生材
試験日	2014年1月21日
試験項目	内水圧試験
種類	A形1種 φ300×7.0mm
状況	試験後 圧力: 0.105MPa 保持時間: 3分 判定: 漏水無し 合格
試験実施者	アクアインテック株式会社 オールライナー工場

あるアクアインテックのオールライナー工場のみであり、そこから日本全国へ出荷されている。
審査は、書類の整備状況から製造・検査設備の管理実態、製品の品質確認まで、オールライナー工

場で丸一日厳しく行われた(写真13)。その結果、製造管理、品質管理ともに問題なしと判断され、製造工場として認定を受けた。
認定工場の証として、オールライナー工場入口に認定証票が掲げ

である(写真14)。
(4) 工場調査等

このようにして認定工場制度の対象となったオールライナー工法、オールライナーZ工法であるが、これで終わりというわけではない。製品を認定品として出荷するためには、日常の品質管理、定期的な性能検査が必要となる。
具体的には、外観・形状・寸法検査は全数、曲げ試験は毎日、引張・圧縮試験は月1回、偏平強さや水密性などの試験も定期的に行う。これらの結果は、年2〜4回程度行われる③「工場調査」(下水道協会による継続審査)において確認されるため、しっかりと記録し、保管しておかなければならない。このような、日々の厳しい品質管理と検査に合格した製品のみが、認定品として出荷されることになる。

3. 認定品の詳細

今回の認定範囲は、認定適用資器材名「下水道用現場硬化型繊維強化プラスチック製管更生材」、登録II類資器材名「オールライナー工法用管更生材」であり、種

写真-4 工場入口に掲げられた認定証票



類はガラス繊維の有無によりA形とZ形に区分される。さらにA形は、硬化後の偏平強さにより1種と2種とに区分される。つまり、A形とはオールライナーを指し、Z形とはオールライナーZを指す。認定対象となる口径、厚さは表に示すとおりである。ここに記されていない仕様は、類似品、扱いきれない仕様が、使用することにより下水道協会への申請が必要となる。

今後は、φ230やφ380といった陶管に対応した管径も認定品として使用できるよう追加していく予定である。

なお、認定品は標準ライナーの温水硬化と蒸気硬化であり、低スチレンライナーや耐熱・耐薬仕様は対象外となる。

4. 認定工場制度の有効活用

認定工場を取得すると、日々の厳しい品質管理が課せられる。その結果、自工場の自主検査が公的に認められ、発注者や工事業者側としては、製品検査のため製造工場に出向く必要がなくなる。

また、平成23年12月に下水道協会より発行された「管きよ更生工

法における設計・施工管理ガイドライン(案)では、認定工場制度の工場検査証明書類を提出することによって試験の実施を免除できると記されており、竣工時の品質管理において一部検査(引張試験、圧縮試験)の免除が期待できる。しかし、現場硬化型の管更生材は、工場出荷時では半製品であることから、現場での品質管理も非常に重要となる。

今後、施工マニユアルの充実も図り、材工一体となった品質向上に努め、オールライナー工法、オールライナーZ工法が、業界一の品質を確保できるようにしていきたいと考えている。

表 オールライナー工法用管更生材の口径・管厚一覧

呼び径 (mm)		150	200	250	300	350	400	450	500	600	700	800
呼び厚さ (mm)	A形・1種	3.0	5.0	6.0	7.0	8.5	10.0	11.5	13.0	16.0		
	A形・2種	5.0	7.0	8.5	10.0	11.5	13.0	14.5	16.0	19.0		
	Z形		6.0	7.0	8.0	9.5	10.5	12.0	13.0	16.0	19.0	21.0

支部だより

秋田市民の憩いの空間

東北・北海道支部

千秋公園は、秋田市の市街地にある城跡を整備した公園です。広さは東京ドーム約12個分。秋田駅から歩いて8分ほどの位置にあり、多くの市民が自宅から徒歩で利用できます。

桜やツツジの名所として有名で、その季節には大勢の観光客が訪れます。

夏にはやや閑散としますが、緑が豊かで木陰が多く、直射日光を

気にせず散策できることから、散歩やジョギングをする地元の人たちの姿が目立ちます。散策路のほとんども木陰と言ってもいいくらいです。

また、園内のいたるところにベンチが設置されており、そこで涼んでいると高原の避暑地気分——と言ったら少し大げさですが、繁華街のすぐ近くにいることを忘れ

ババハラアイスの露店



させてくれます。

その季節には公園入口あたりで秋田名物「ババハラアイス」の屋台も出店します。

二見ヶ浦の夕景



変美しく、デートスポットとしても有名です。

また、夏の終わりに近くの芥屋海水浴場で開催される「SUNSET LIVE」には毎年大変多くの人が集い、夏の風物詩ともなっています。

ちとなることも。

一方、山でお勧めしたいのは、県の名勝となっている「白糸の滝」です。

落差約24mの滝で、きれいな川にしかないといわれるヤマメが多く生息しています。ヤマメ釣りや竹を使ったそうめん流しも楽しむことができ、涼を求める家族連れやカップルで大変賑わいます。

まだまだ魅力的なところはたくさんありますが、こうしたスポットを小一時間で行き来できるのも秋田の魅力であると思います。福岡にお越しの際は、ぜひ糸島まで足をのびされることをお勧めします。

千秋公園で憩う人たち



福岡の人気スポット「糸島」

九州支部

観光のみならず福岡県内の「住みたい街」としても高い人気を誇る「糸島」。今回は、福岡県糸島市を紹介させていただきます。

糸島市は、2010年1月1日に前原市、志摩町、二丈町の1市2町が合併し誕生しました。海あり山ありの自然豊かなとこ

ろで、特に夏場は老若男女問わず涼を求める大勢の人で大変賑わいます。

数ある観光スポットのなかでまずお勧めしたいのは、「日本の渚百選」「日本の夕陽百選」ともに選ばれている二見ヶ浦です。海上にある夫婦岩の間に沈む夕陽は大

季節を問わず海の幸も豊富で、

特にお勧めしたいのは「糸島牡蠣」。秋からの味覚ですので、ぜひとも紹介したい。身は小ぶりながら、プリプリの触感で濃厚。しかも1皿(10〜12個くらい)で1000円程度と激安です。糸島に点在する漁港のかき小屋は、どこも盛況で、最盛期には数時間待

糸島のかき焼き



展示会出展報告

オールライナー協会事務局

◎下水道展'14大阪

今年度の下水道展は7月22日(火)～7月25日(金)にかけて、大阪市住之江区のインテックス大阪において306団体(1053小間)の出展規模によって開催されました(写真1)。今回のテーマは「日本発! くらしを支える

底力」。まさに、緑の下の力持ちとして普段は見えないところで活躍しているさまざまな下水道関連技術が会場一杯に展示されていました。期間中には官公庁やコンサルタント、工事関係者など、全体で8万5720人の来場者がありました。

当協会の今回の出展では、新たな試みとして、展示ブース内において「施工デモ」を併設し、プレゼンテーションを実施(4回/日)いたしました。更生材の拡径、硬化等にかかる施工のようすをモデルを示しながら説明すると、来場者の多くが熱心に耳を傾けて下さり、相応の感触を得ることができました(写真2、3)。また、全国から大勢の協会員の方々もお越し下さり、それぞれの目的を果たされたと考えております(写真4、5)。なお、当協会ブースには、4日間の期間中、約800人がご来場下さいました。

青年部、メーカーの方々におかれましても、大阪の暑い夏を感じながら熱心にご対応いただき、ありがとうございます。お陰様で「下水道展'14大阪」を無事終了することができました。感謝を申し上げます。

次回「下水道展'15東京」は7月28日(火)～31日(金)、東京都江東区の東京ビッグサイトで開催予定です。

写真-1 テープカットにより下水道展'14大阪が開幕



写真-2 この装置を使い、拡径作業などのデモを実施しました



写真-3 施工デモは「百聞は一見にしかず」と好評を博しました



写真-5 来年は7月28～31日に東京ビッグサイトでの開催です



◎下水道管更生技術施工展 2014北海道

「下水道管更生技術施工展 2014北海道」(主催・(公社)日本下水道管路管理業協会、同北海道支部)は9月18日(木)、札幌市豊平区のケーズデンキ月寒ドーム第三屋外展示場で開催されました(写真16)。29社・団体が自慢の技術を実演展示するなどしたこの催しには、時折ザツと雨が降る時雨もようにもかかわらず、北海道内の行政関係者やコン

サルタントら1164人が見学・体験に訪れました。

今回の開催地・北海道における下水道の歴史は古く、今年で88年になります。この間に布設された管路は2012年度末時点で約3万1820kmにも及びます。そして2013年度末時点には、布設後50年を超える管路が約1100km、同じく30年以上経過した管は約1万2000kmとなりました。また、北海道は大規模地震に度々見舞われている地域ですが、軟弱地盤である泥炭層が広がる地域でもあるこ

写真-6 「下水道管更生技術施工展 2014北海道」の会場風景



とから、会場では、管路施設の耐震化や長寿命化を図る管更生工法に特に関心が集まっていました。

会場を訪れていた札幌市の職員は「札幌中心部の下水管は多くが老朽化しており対策を急いでいるところ

です。しかしロードヒーティング用の設備や他企業管が輻輳している道路を開削するのはコストがとても高くつきますし、何より今では、通行止めを伴う開削工事については道路使用許可がほとんど下りません。管更生工法が頼りの綱

写真-9 デモ施工が始まるとすぐに黒山の人だかりができました



写真-7 サイドライナー工法の施工手順について説明



写真-8 現物を用いて更生材の硬化具合や平滑性などを説明



会員名簿

[] は出先機関／五十音順 (各支部毎)

平成26年9月30日現在

正 会 員

東北・北海道支部 (19)

- (株) 石黒建設工業
- (株) 伊藤組
- (株) 伊藤鉦業
- (株) 英明工務店
- (株) 亀田清掃
- [管清工業 (株)]
- 環清工業 (株)
- (株) 北日本ウエスタン商事
- 協業組合ケンナン
- 協業組合公清企業
- (株) 東部清掃
- 仲野衛生管工 (株)
- (株) 西田組
- [日本ハイウエイ・サービス (株)]
- 早川建設工業 (株)
- (有) 東日本環境保全工業
- 豊産管理 (株)
- 松浦商事 (株)
- 豊興産 (株)

関東支部 (48)

- アイレック技建 (株)
- 青木清掃 (株)
- 浅井建設 (株)
- (株) 池田建設
- (株) 稲元興業
- 上国興業 (株)
- 宇都宮文化センター (株)
- (株) オーケーサービス
- 大蔵工業 (株)
- (株) 回王建興
- [(株) 加藤建設]
- 川上建設 (株)
- 管清工業 (株)
- (株) 関東特殊防水
- (株) 協栄エンタープライズ
- 共榮建設 (株)
- (株) 協同清美園
- (株) 京浜植物園
- (株) 現代建設
- (株) コイデ
- 国土開発工業 (株)
- (株) 小島組
- 小柳産業 (株)
- 相模開発 (株)
- 三喜技研工業 (株)
- 山光建設 (株)

- (株) サクダ
- サンデック (株)
- 三和興業 (株)
- (株) 篠川
- 清水口建設 (株)
- 西遠建設 (株)
- 大幸住宅建設 (株)
- 大大伸建設 (株)
- 大和建設 (株)
- 高道建設 (株)
- (株) タケコシ
- (株) 田中商事
- 中採工 (株)
- 中南勢清掃 (有)
- 中日コプロ (株)
- トエイ (株)
- (有) 東海維持管理興業
- 東海管清興業 (株)
- (株) 東海下水道サービス
- 東海下水道整備 (株)
- 東海興業 (株)
- 東城建設 (株)
- (株) 東邦工務店
- 富山土木 (株)
- 豊立工業 (株)
- (株) ナカケ
- 中村建設 (株)
- (株) 中村土木建設
- (株) 成田組
- [日本ハイウエイ・サービス (株)]
- (株) 二友組
- (株) ノゼキ
- (株) ハシモト
- (株) 林土木
- 日立メンテナン (株)
- 平井工業 (株)
- (株) 平井組
- 富士建設 (株)
- (株) 藤本建設
- (株) 芙蓉施設センター
- (株) 松本組
- 丸善建設 (株)
- (有) ミエコジ
- (株) 南山建設
- (株) ミヤマ土木
- 山城建設 (株)
- 藪川建設 (株)
- 吉渡建設商 (株)

- 三立建設 (株)
- (一財) 上越市環境衛生公社
- (株) 杉山土木
- 隅田川工業 (株)
- (株) 伊達建設
- (株) 調布清掃
- 動栄工業 (株)
- (株) 東京三田組
- 中泉商事 (株)
- (株) 成瀬
- 新潟特殊企業 (株)
- 日本施工管理 (株)
- 日本ハイウエイ・サービス (株)
- 箱根建設 (株)
- (有) 平誠工業
- 平山建設 (株)
- 扶桑建設 (株)
- [松浦商事 (株)]
- 丸新土木 (株)
- (株) 三木田興業
- (株) メシック
- (株) ヤマソウ

中部支部 (76)

- (株) アースワーク
- (株) 朝日管清興業
- (株) 東建建設
- (株) 新井組
- アライ建設工業 (株)
- 市川土木 (株)
- (株) 岡崎工業
- (有) オワリ
- (株) 尾張クリーンパイプ
- 角地建設 (株)
- 勝間田建設 (株)
- 加藤建設 (株)
- (株) 加藤建設
- 金沢市清掃 (株)
- (株) 川口組
- [管清工業 (株)]
- 北川工業 (株)
- (株) 稲下建設
- (株) クリ
- (有) 肥田建設
- (株) 古賀クリナー
- 五光建設 (株)
- 五小建設 (株)
- 小金剛建設 (株)
- (株) 斉藤組

(株) 東 城 組
 (株) 足 羽 建 設
 轟 建 設 (株)

関西 (11)

尚 志 建 設 (株)
 (株) 鈴 木 組
 祥 正 建 設 (株)
 (株) 大 起
 鳥 井 建 設 (株)
 (有) テ ッ ク 三 光 建 設
 (株) 文 岩 組
 八 光 興 業 (株)
 (株) 東 洋 工 業 所
 (株) 尼 崎 浄 水 工 業 所
 協 同 建 設 (株)

中国・四国 (7)

ク リ ー ン (株)
 (株) 繁 山 興 業
 三 谷 建 設 (株)
 (株) 伊 予 建 設
 新 和 建 設 工 業 (株)
 海 生 建 設 (株)
 (株) ウ ォ ー タ ー ラ ム

九州 (7)

(有) 眞 弘 建 設
 (有) 小 川 内 重 機
 野 田 建 設 (株)
 (有) 大 久 保 商 店
 (株) 丸 福 建 設 会
 (株) 那 須 商 会
 (株) 九 管 通

賛助会員

(株) カ ン ツ ー ル
 (株) ス ワ レ ン ト
 (株) 南 陽

特別賛助会員

北 野 建 設 (株)
 日 之 出 水 道 機 器 (株)
 T S U C H I Y A (株)

特別会員

ア ク ア イン テ ッ ク (株)

九州支部 (32)

飯 盛 運 輸 (株)
 (株) 石 橋 高 組
 (株) 椛 組
 環 境 開 発 興 業 (株)
 (有) 環 境 整 備 セ ン タ ー
 (株) 環 境 未 来 恒 産
 [管 清 工 業 (株)]
 (株) 北 九 州 環 境 美 化
 (有) 九 興 建 設 工 業
 (株) 九 州 事 業 セ ン タ ー
 (有) 藤 広 建 設 陽
 後 藤 建 設 (株)
 小 西 建 設 工 業 (株)
 西 部 建 設 工 業 (株)
 山 興 建 設 (有)
 (有) 浄 水 管 理 組
 杉 本 建 設 工 業 (株)
 (株) 武 末 建 設 工 業
 (有) 天 山 環 境 開 発 工 業
 (株) ナ イ ン ス テ イ ツ
 (株) 中 島 工 務 店
 (株) 日 建 総 合 建 設
 野 方 菱 光 (株)
 林 宗 土 木 (株)
 (株) 福 重 産 業
 (株) フ ジ エ ア テ ッ ク
 (株) ホ ク エ イ
 (有) 細 川 工 業
 (株) 前 田 興 業
 (株) 丸 十 環 境
 丸 新 機 工 (有)
 (有) 友 興

地区会員

関東 (6)

松 浦 建 設 (株)
 (株) 根 本 工 務 所
 (株) 田 村 工 業 所
 加 藤 商 事 (株)
 (株) テ ッ ク ア サ ヒ
 (株) ダ イ ト ウ ア

中部 (7)

(株) 日 拓
 (株) 今 井 緑 化 総 業
 (株) 田 村 建 設
 (株) カ ネ ト モ

関西支部 (25)

新 井 建 設 (株)
 石 坂 建 設 (株)
 (株) 交 野 興 業
 [管 清 工 業 (株)]
 京 環 メ ン テ ナ ン ス (株)
 京 阪 神 道 路 サ ー ビ ス (株)
 (株) ケ ン セ イ
 最 上 建 設 (株)
 (株) 末 廣 興 業
 (株) N E O D A I S E I
 大 東 衛 生 (株)
 大 明 道 路 管 理 (株)
 武 田 興 業 (株)
 (株) 司 興 業
 (株) 永 川 組 建 設
 (株) 西 山 組
 日 本 土 建 工 業 (株)
 [日 本 ハ イ ウ エ イ ・ サ ー ビ ス (株)]
 (株) 平 野 組
 (株) 平 成 建 機
 益 田 工 業 (有)
 的 場 商 事 (株)
 (株) 山 本 工 業
 (株) 友 興 組
 吉 野 建 設 (株)

中国・四国支部 (22)

(有) ア ー ス ウ イ ン グ
 (株) 愛 亀
 青 木 工 業 運 輸 (株)
 (株) 綾 野 工 務 店
 (有) イ ワ タ ニ 工 業
 (株) 開 敷
 (株) 環 境 開 発 公 社
 関 西 防 水 工 業 (株)
 [管 清 工 業 (株)]
 (有) サ ン ク リ ー ン
 (有) 三 備 建 設
 妹 尾 産 業 (有)
 中 国 特 殊 (株)
 (株) 友 鉄 ラ ン ド
 (有) 中 村 興 業
 (株) フ マ イ ク リ ー ン サ ー ビ ス
 (有) マ ツ ジ ョ ウ
 丸 伸 企 業 (株)
 (株) 三 次 衛 生 工 業 社
 (株) ミ テ ッ ク
 (株) 蓬 菜 組
 (株) ヤ ク シ

7つの工法が管きよを甦らせる

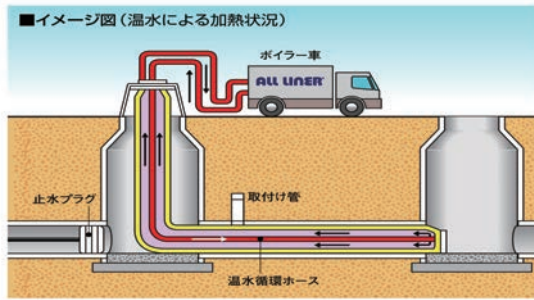
世界の最先端技術による管渠更生・補修システム

オールライナー工法 (全面更生)

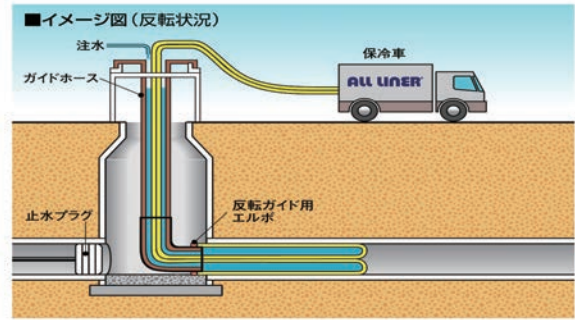
オールライナーZ工法 (高強度全面更生)

オールライナーi工法 (全面更生)

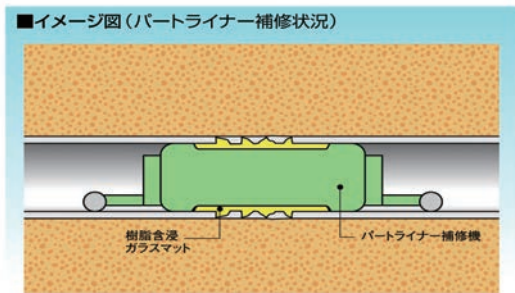
ロングスパン・曲がりに対応



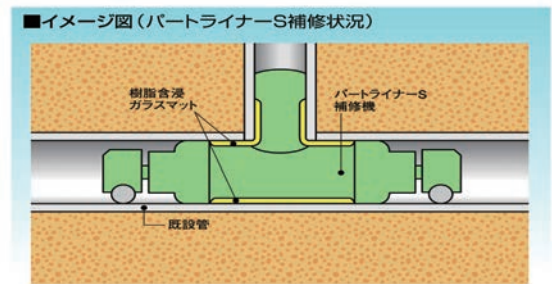
パートライナー工法 (部分補修)



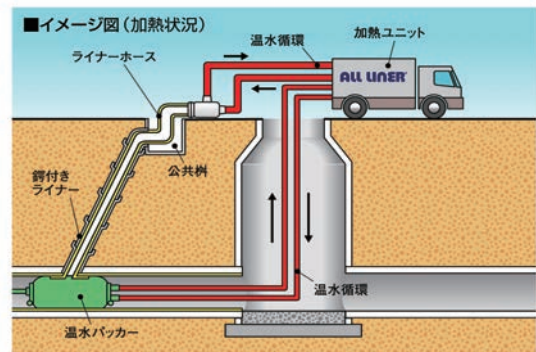
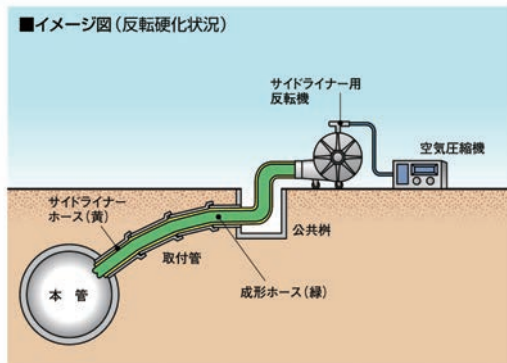
パートライナーS工法 (取付管口補修)



サイドライナー工法 (取付管更生)



ハウスライナー工法 (取付管本管接合部更生)



オールライナー協会
 ALL LINER ASSOCIATION

事務局 : 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-2-5 (御茶ノ水NKビル7F)

T E L 03(5289)4340

F A X 03(5289)4341

<http://www.all-liner.jp/>

E-mail : honbu@all-liner.jp